

# 切尔ノブイリ通信

2004年6月18日

No. 60

発 行 チェルノブイリ支援運動・九州 事務局

連絡先 福岡県遠賀郡水巻町下二西3-7-16(株)ウインドファーム内

TEL・FAX 093-203-5282

E-mail jimu@cher9.to

URL <http://www.cher9.to/>

郵便振込口座 01770-1-65328 チェルノブイリ支援運動・九州



ベラルーシの夏の森。白樺が続く深い森に、一本の白い小径。  
吹く風に誘われながら、そして貴重な食料であるキノコを探しながら、静かに歩む。

\*チャリティーヘアカット、  
「ヘアサロン・スネガビーク」報告

\*切尔ノブイリパネル展  
中学生たちの取り組み

\*切尔ノブイリ原発事故について  
切尔ノブイリは私たちの問題です

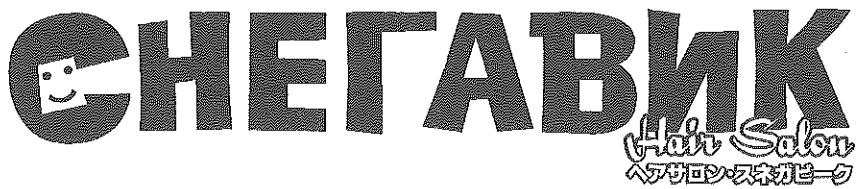
\*玄海ブルサーマル計画をご存じですか？

\*切尔ノブイリに行ったつもり学習会

\*ベラルーシの歴史について  
案内人 山口英文（運営委員）

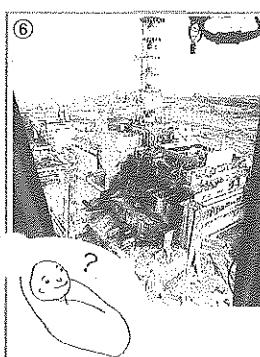
\*総会報告

# チャリティヘアカット「ヘアサロン・スネガビーク」無事終了！

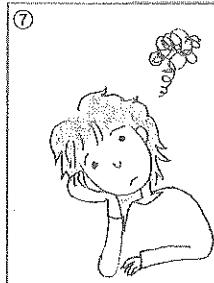


950円でヘアカットを提供して、その売り上げを Chernobyl の支援に活かそうという初の試み。たくさんの人たちの協力のもと、無事終了しました。

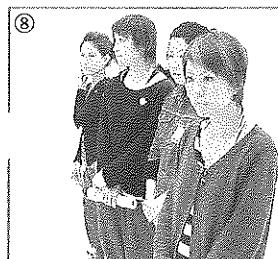
## チャリティヘアカットができるまで



果たして、ヘアサロン・スネガビークは走り出した。  
まずは、「Chernobyl とは何か？」を特に若い世代のスタッフに知ってもらうことからのスタートだった。スタイリストさんのほとんども専門学校の生徒さんも、事故が起きた頃に生まれているかいなかという世代。事故当時に衝撃をうけた記憶はない。知らないのも当然。しかし、せつかく一緒にやっていくのだから、何のためにこのイベントをするのか、自分の働きで稼いだお金が、どのように誰のためになるのか、しっかり知ってもらいたかった。



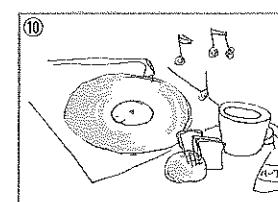
サロンで、専門学校で、Chernobyl 事故とその影響について説明し協力を依頼してまわったミキは、事故を知らない人たちに伝えることのムズカシさを痛感し、悩んだ。  
「今でもまだ被害は続いている。しかも、現地では、生徒さんやスタイリストさんたちと同じ世代のたくさんの人たちが甲状腺ガンで苦しんでいる。でも、どうやったら、日本の若い人たちにも自分のことのようにとらえてもらえるのだろう・・・う~ん。」



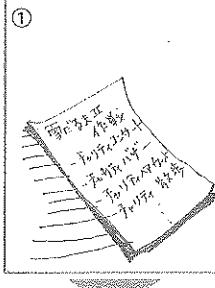
しかし、その後、うれしい知らせが！ 専門学校の生徒さん100名以上から、協力したいという手があがったというのだ！  
伝え方は、十分ではなかっただろう。しかし、生徒さんたちにとって、これはプロのスタイリストさんたちから技術を学べるというチャンスでもあり、自分たちの技術を活かし、学びながら国際協力するということが、まったく苦にはならなかったのだ。



「どうせあまりお客様集まらないでしょ。」と充昭さん。そう、どれだけの人を集められるか誰にもわからなかつた。ミキにも自信はなかつた。  
しかし、その言葉がミキに火をつけ、ついに予約は定員を超えた。充昭さんは「ギャフン」と言った。  
どうやら、充昭さんの「ひとこと」には、ミキのお尻に火をつけるパワーがあるらしい。



DJ や当日運営スタッフも、個性豊かな面々が集まってきた。それに、手作りカップ、手作りお菓子、手作りハーブグッズまでが、応援にやってきて・・・いよいよ当日を迎えたのだった。



「雪だるま2号キャンペーン」真っ最中。なんとかお金を集められないかと頭を悩ませていたミキの頭に「チャリティヘアカット」というアイディアがふと浮かんだ。ミキは、以前ヘアサロンでバイトをしていたことがあったのだ。

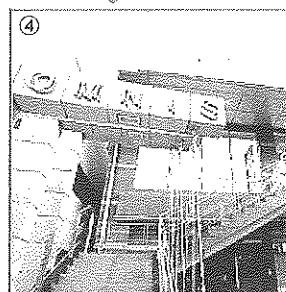
「でも、実際にやるとなると難しいよねえ・・・」いろんな案を書きつづったリストの中のひとつとしてそのままにされていた「チャリティヘアカット」の文字・・・



しかし、その思いつきが日の目を見るのに、そう時間はかかるなかつた。いのうえんぢさんからの電話だ。  
「うちのアニキが、『自分のウデを活かして何か国際協力の役に立てないかなあ』って言ってるんすけど。」  
しんぢさんの兄、充昭さんは「ヘア・ヌーダ」というヘアサロンを経営しているプロのスタイリストだ。なんていいタイミング！！ すばらしい申し出！

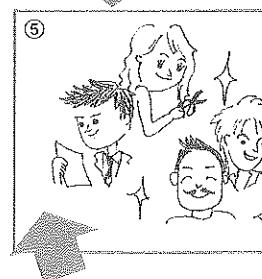


こうして、充昭さんの「ひとこと」によって動き出した『ヘアサロン・スネガビーク』。ヘアナーダは、ほかの仲の良いサロンと定期的に講習会をしているという。それらのうち『エトワール』『ウェストパーク』のスタイリストさん全部で14名が協力してくれるようになった！



問題は会場さがしだった。髪の毛が散らかるので、なかなかできる場所がない。しかも、人をたくさん集められる場所を借りようと思うと、何万という費用がかかる・・・

すると、充昭さんのお客さんに専門学校の先生がいて、その学校には広くて立派なスタジオがあるという。しかも、充昭さんがそのスタジオを使えるよう依頼してくれ、難なくOK！ パンザイ！



大村美容専門学校では、スタジオを社会貢献のために2004年度から貸し出す方針をちょうど決めていたところだと言う。しかも無料！ そのココロイキに感動！ 感謝！  
ミキは思った。「スタイリストさんたちも、大村美容専門学校も、本業でとっても忙しいはずなのに、こんなに快く協力してくれてるなんて・・・カッコイイ！」



114名がシャンプー・カット・ブローすることによって生まれた収益  
 46,378円（カット代金・カンバからイベント運営にかかる費用をのぞいた額）は、  
 チエルノブイリ事故被災者支援のためのホルモン剤購入にあてられます。  
 \*ホルモン剤は、甲状腺ガンを摘出した人が一生飲まなければならない薬です\*  
 みなさんのご来場、ご協力、ありがとうございました！



#### 「ヘアサロン・スネガピーク」を成功に導いたみなさん

井上充昭 織田有希 仲野貴子 草野良治 満行良太 須本晶子 上田裕子 松本里美 太田茜 伊藤文彦 馬渡周嗣 白木知彦  
 脇山怜士 保利英彦 大村陽之介 岩武志保 西村俊郎 栗林麻衣 野田真奈美 宮原朋子 吉田圭介 高倉有香 寺西亮 田代恵太  
 山口恵利華 空閑明美 古賀絵己 下村めぐみ 岩崎優介 大須賀祐介 松原直子 小野原美幸 山崎翼 倉田尚 黒木美和子 豊福麻実  
 永瀬恵 沖田昌士 鶴田佳祐 穴見法子 神崎留奈 金森典子 下川直美 碓山慶太 上野ゆうこ 宮路結子 石田祥子 山吉希美 田之上  
 千晶 小川翔伍 間宮洋平 山下聰 谷山雄樹 平山敏子 岡本実穂 鈴木恒 井上智晴 福永飛鳥 山本尚生 いのうえしんち 前  
 田亜礼 三島さとこ 久保友子 御手洗香織 そして、114名のお客様ほかたくさんのみなさん

ありがとうございました！

# チャリティヘアカット ヘアサロン・スネガビーグ 感想集

\*みんなにお答えいただいたアンケートから一部抜粋しています\*

## お客様

カットしてもらえて、それで少し国際協力できて良かった  
安いのにていねいにしてもらえてよかったです。

サロンの雰囲気がよくて、また参加したいと思いました。  
学生の方が一生懸命でかわいらしかったです。

カットしてもらえて、それで少し国際協力てきて良かつた  
もうとたくさんパネルあつてよい

日常生活、くらしていると・・・、エルノブイリの方々のことを感じない程、二づくなつてるんで、心にひびくものを、ひしひしと感じました。

次回のチャリティヘアカットを期待しています！

いろいろなことが相互間でプラスになつていくイベントがつといろんなところで自然にできていけばいいなあと思います。素敵なイベントでした。楽しく参加できる気負いのないボランティアって良いなと感じます。みんな笑顔になれること、ぜひこれからも・参加しやすい（今日のよう）企画なら誰でも少しでも協力できると思うので続けてほしい。

知り合いにおしえていただいて参加することが出来ました。こういったイベントを機会にエルノブイリの事など子供と話をしたい。終了後、私の耳元で「おじさん名人だった！」と嬉しそうに言つてましたこれからもこういうイベントは、もつとしていただきたいなーと思いました。またの募金というよりも、どうせ美容室でカットするなら、その分の代金が、エルノブイリの方々のお役に立てばと思い、今回、予約しました。



## 美容専門学生さん

こういうチャリティなどのイベントに参加出来て良かつた。エルノブイリの人の為にもなつたし、自分の為にもなつた。スタイルストさんの手ざわの良さにびっくりしました。短時間で見る見るキレイになつていくお客様・感動です。短時間で見る見るキレイになつていくお客様・感動です。短時間でみるとこのイベントがあるまで知らなかつたけど、私に出来ることがあつたらしたいなーと思いつす。一人でも多くの人が元気になつてほしいです。本当にこのイベントに参加できてよかったです。これからもがんばって下さい。

シャンプーの時、お客様に「美容学生なのに、こんなに気持ちいいなんて来てヨカッタ！！」と言われて、やつてよかれかったなと思ったし、喜んでもらえて感動しました。生れて初めてチラシ配りの体験をしました！1時間半の間に世間の風は冷たいな・・・とつくづく感じたけれど、世間の風にもめげない大人になりたい！そう思いました。このイベントに参加できてよかったです。本当にありがとうございました。本当によい経験をさせてもらつたと思っています。ありがとうございます！

次々にたくさんのお客様が来て店内はバタバタしていました。シャンプー担当でも、自分から進んでシャンプーに入つたり、案内したり、マッサージしたりいろいろ積極的に動いたのではないかと思います。このサロンワークはこれからのための勉強になりました。参加できてよかったです！



## スタイルストさん

自分の選んだ仕事がこういう役立ち方もあると知ることができた。また、同時に何もできない自分がいることにも気がつくことができた。そして他のサロンの人達の仕事を見ることができた。

私たちのチャリティ活動は直接的なものではなかつたしビデオや資料は見せて頂いたのですが、あまり深く考えるまではまだ出来ません。でも、今回の様に間接的にでも何か出来た事で、少しでも甲状腺ガンの子供たちや、居住区で頑張つて生活している人々の役に立つたら良かつたと思います。

やはり最初は、自分の仕事をこなすことで頭がいつぱいで、まわりとかが見えてなかつたけど、徐々に他の人達の仕事を見ることができ、いい勉強の機会となりました。また、自分の仕事のすばらしさが分かつたことが大きかったです。技術職というのはその技術に対してのお金を、お客様から頂いているということをあらためて知つたように思います。

かなり楽しかったです☆来年もまたしたいと思います！いっぱいお客様がきててくれたのでよかったです。

なぜそこまで原子力にこだわるのだろう？エネルギーの効率問題とかもあるかもしれないが、今後、こういふことがあるとわかっているのに原子力にこだわる理由がわからない。ここを考えなくてはいけないのではないか？

チラシを見たり、口コミ等で来て下さったお客様がいて、自分達がやろうとしている事を誉めて頂けたり、賛同して下さる方が沢山いるのがわかつた事と、他店舗の方々や大村の学生と交流し、いつもと違うサロンを体験できた事がよかったです。

Chernobyl に 関わる人々

# チャリティヘアカット 影の仕掛け人

イラストレーター いのうえしんぢさん

「目や鼻や口、それがあつてこそ顔なのよ。」チャリティヘアカット当日、お客様として参加してくれた方がそう表現した。

まさしく、このイベントは別々の個性を持つ人たちが集まり、それぞれがそれに持っているものを出し合ってかたちにしたものだ。理美容師さんたちはプロの技術を、専門学校は会場と施設を、専門学校生は学んでいる技術と活き活きとした笑顔を、DJは心地よい音楽を、運営スタッフは積極的な行動と気持ちを、事務局は土台固めと具体的な実践を。ほかにも、手作りカップを貸していただきたり、手作りお菓子やハーブグッズを提供していただしたり、とてもあたたかかった。そして、お客様として来てくださった方たちひとりひとりがこのイベントをクライマックスへと導いた。

目は目に、鼻は鼻に、口は口にできることがある。口が目の役割をしようとしてもできないし、鼻が口の役割をしないからこそ、顔なのだ。

いのうえさんは、自らその顔の一部を成しながら、さらに、全体がどんな顔なのかをわかりやすくイラストやデザインに表現してみんなに紹介してくれる人。プロのイラストレーターで、チャリティヘアカットのポスターとチラシをデザインしてくれた。実は、雪だるま2号キヤンペーンのチラシやポストカード、活動紹介リーフレットもいのうえさんのアレンジによるものだ。

どんなにいい活動、おもしろいイベントを企画したとしても、参加してみなければわからない。知らない人にそれを伝えるのはいつも難しい。チラシやリーフレットを見たとしても、目から入った情報がココロやアタマにどの程度伝わるのだろうか。そんなとき、いのうえさんのですてきなイラストやデザインは、しっかりと見る人の視線をつかまえて「内容を読んでみようかな」「イベントに参加してみようかな」という扉を開いてくれる。私は、これまでに何度もいのうえさんのイラストに笑顔をもらってきた



ただいま3ピースロックバンド結成したく可愛い女の子ドラマをメンバー募集しております（当方Gu&Vo。相方Ba）。

「フツーだと日常生活に追いまくられて『ホントはこうしたい』世界はこうあつたらしいのに！」と思つてもなかなかそう言えないし、ましてや実行できない。「国が悪い。世界が悪い。オレらが何かしてもどうしようもないやん」とやり過ごしてしまいたくなる事、僕にも正直あります。でも、まわりまわつて、自分を苦しめるこことになつちゃう。でも、だからつてそこで黙つてみてみぬフリするのはカツ「悪い。すぐに結果はでないかもしねんけど『こうしたい！』って願つことぐらいんじやない？」

いまや、福岡で市民運動をする人たちの間ではすつかり有名人。ときには「芸能人みたいねえ」と言われるような独特の風貌とハード口づくなノリも、周りの人たちを引きつける。あまりの人気に、最近は寝るヒマもいくらいだといふ。そんなときにも、いのうえさんは「おもしろいこと」をつくり出すのをやめない。「もつともつとポップでユニークなやり方があるはず。」

いのうえさんが Chernobyl の問題に関わるようになった動機は、広瀬隆さんの「危ない話」を読んだ衝撃、そして80年代に夢中になつたパンクロックをつうじて核の問題にふれたことだつたという。そして今、彼の中を流れるのは、ベラルーシの人々への愛情と親しみ。いつも彼の作品が力強さとしなやかさを持っているのは、そんなのうえさんだからなのかもしれない。

（谷口 恵）

# 「 Chernobyl 」を伝える中学生からの報告

知ったことは本当につらいものばかりで  
私の心に重く響きました。



Chernobyl のパネル展を企画した岩井さん

## 岩井舞さんからのお便り――

Chernobyl 支援運動・九州 吉本 美貴 様

拝 啓

春まだ浅いこのごろ、みなさまいかがお過ごしですか。わたしたちは中学校を卒業ということで期待と不安であふれていながらも元気に毎日をあくってあります。

さて、先日はいきなりのメールでのお願いにもかかわらず、パネル展を行うためのパネルを貸していただきありがとうございました。おかげ様で無事パネル展を終わらせることができました。

私は総合的な学習で「 Chernobyl 」について調べていき多くのことを知りました。それらで知ったことは本当につらいものばかりで私の心に重く響きました。しかし、私達の年代の人々は「 Chernobyl 」という名さえ知らぬ人がほとんどです。それは仕方のないことかもしれません、とても悲しいことだと思いました。それで今回少しでも知ってもらあうと取り組んだわけですが、簡単なプレゼンテーション、そしてパネル展をとあして学校中の人が「 Chernobyl 」に関心をもってくれ、協力してくれました。このことを大変うれしく思っています。言葉だけじゃ伝えられないものをパネル展という方法で視覚からも伝えることができ、本当によかったです。私が特に目をひいたものは子供達が描いた絵でした。どの絵からも恐怖や悲しみのようなものが感じられ、見てて涙が流れそうになりました。きっと、見に来て下さった多くの人々が何らかを感じていかれたと思います。「 すこかった 」、「 Chernobyl のことを知れてよかったです 」、「 何か力になりたいと思った 」などの感想が口々に聞かれました。私も微力ながらこれからも力になっていけたらと思っています。

今回、パネルを貸していただき本当にありがとうございました。

では、みなさまのご健康と、一層のご活躍をお祈りし、つたない文面ではございますがあらためてお詫びとさせていただきます。

敬具

岩井 舞

2004年2月25日から27日にかけて、愛知県江南市立北部中学校でパネル展が開催されました。主催者は同校3年生（現在、高校1年生）の岩井舞さんです。 Chernobyl 原発事故当時はまだ生まれてもいなかつた世代で、 Chernobyl をテーマにしたパネル展が実施されることに、 Chernobyl 支援運動・九州の事務局、吉本美貴も驚きと嬉しさを感じたと言います。『 Chernobyl 』という言葉さえ聞いたこともなかつた舞さんは、このパネル展を通してどんなことを学んだのでしょうか。そして、このパネル展を通して同級生たちが抱いた想いは…。舞さんと事務局の吉本の間で交わされた手紙を通して、彼女たちが感じたことをお伝えします。

## 井 篠さん

写真展の成功おめでとうござります。

パネル展を企画し実行するという作業だけでもとても大変なのだが、その内容が自分が生まれる前の昔の出来事で、切り口はどうこれから入るのか、どうしたら同世代の人々に伝わるかななど、きっとたくさんの方が想いや苦労があつたことだと思います。本当に疲れました。

Chernobyl 支援運動・九州事務局員として、募金やチラシ配りなどで街頭に立つことが多いこの頃、「Chernobylってなに?」「ああー」「なんか、あやしいんじゃない?」など足早に私たちの前を通り過ぎて行く人の多さに、ちょっと弱気になつたりもします。

そんな中、舞さんのように『Chernobyl』を知らない世代が、自ら企画してくださったこの写真展はとても意味のあることだと思いました。その取り組み姿がとても心強く感じました。

かく語つ私も実は、事故当時の記憶はほとんどなく、かねて『Chernobyl』という言葉だけ、なんとなく恐いイメージで知っているという世代です。

Chernobylに関わるようになつて、私は多くのことを知るのですが、舞さんのお手紙を読み、いかにもメッセージや想いが伝わらないことに弱気になるのではなく、Chernobylを知らない人たちと同じ視点に戻り、伝え方をもつと摸索する努力をしなければ、ということに気づかされました。

舞さん、ありがとうございました。高校生活も、きっと素敵なものになりますように祈りしています。

Chernobyl 支援運動・九州

追伸

事務局 吉本 美貴

今回のパネル展と同時に集めてくださった募金、5万3千円をいただきました。募金は、Chernobyl事故被災者への医療支援活動に充てられます。本当にありがとうございました。



Chernobylの写真や絵を観る中学生たち



パネル展をご希望の方は...

\* Chernobyl 支援運動・九州ではいつでも写真や絵のパネルの貸し出しをしています。イベントなどでパネル展をご希望の方は事務局まで、どうぞお気軽にご連絡ください。

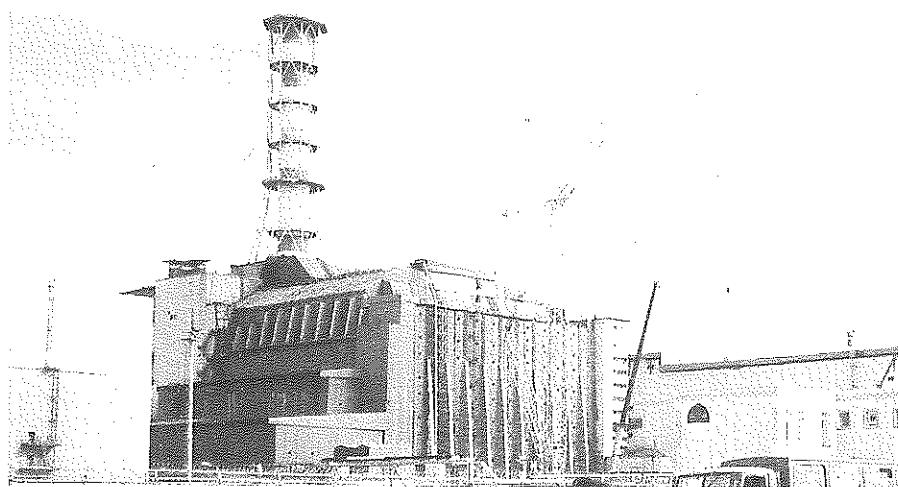
**Chernobyl 支援運動・九州 事務局**

連絡先：福岡県遠賀郡水巻町下二西3-7-16(株) ウィンドファーム内

TEL・FAX 093-203-5282 E-mail jimu@cher9.to

# チエルノブイリ… いま私たちの問題として。

河野近子



今もなお残るチエルノブイリ原子力発電所

あの原発事故から18年。

事故が起きた4月26日を迎ても、新聞やテレビでの出来事に触ることは、年々、少なくなっている。そんなに紙面が惜しいのか、「チエルノブイリ」という地名を「チエル」と略して表記されてしまうこともある。

チエルノブイリ…。それは、もう過去のことなのか。私たちの「今」とはもう関わりのないことなのだろうか。

今一度、私たちの支援活動の起点となるチエルノブイリ原発事故について、それがもたらした被害について、踏まえておきたい。かつてチエルノブイリ支援運動・九州の運営委員として幾度となく現地を訪れた河野近子さんからのレポートをお伝えする。

1986年に旧ソ連でおきたチエルノブイリ原子力発電所の事故から、18年の歳月が流れました。私たちの中ではすでに、はるか彼方の国の遠い過去の出来事として、記憶の引き出しの奥底にしまい込まれていることでしょう。

しかし現実には原発事故とはそんな生易しいものではありません。なぜなら原発の造りだす放射能（死の灰）はとてつもなく膨大であり、その寿命たるや生半可ではないですから。

## チエルノブイリが 放出した放射能は

チエルノブイリ原発の爆発炎上事故では、広島原爆の800発分という大量の放射能が環境に放出されました。それも

そのはず、平均的規模の原発が一年間運転を続けると、炉心には広島原爆1000発分もの放射能が造られてしまいます。

その放射能は100種類とも200種類とも言われますが、それぞれ寿命が違っていて、できたら消えていくような短い寿命のものもあります。反対にとても長く長い寿命を持つたものも

いのです。

このように原発が造りだす放射能の量は膨大であり、その寿命はとてつもなく長いので、一旦大事故がおこつて環境に出てしまうと、取り返しのつかない破局的な事態を引きおこしてしまいます。

## 大量の放射能が奪い去ったものは

チエルノブイリ原発は2年間運転を続け、炉心に広島原爆2千発分もの放射能を抱えた大変な時期に爆発しました。広島原爆800発分ともいわれる想像を絶する大量の放射能が、爆発と、何日間も続いた炉心火災による上昇気流にのって上空へと昇り、放射能雲となつて広がっていました。その時々の風の向くま

チエルノブイリ原発事故から18年

あり、たとえばセシウム137は半減期が30年で、千分の一にまで減るために

300年もの歳月を要します。しかしそれで驚いてはいられません。核兵器の材

料になることでも有名なプルトニウム239は半減期が2万4千年、千分の一に

まで減るために、何と24万年もの時間

を必要とするのです。その他にもストロ

ンチウム90、コバルト60等々、大変寿命の長いものがあり、たかだか80年の寿命でしかない私たちの感覚からすると、永

遠になくならないともいえる大変恐ろしいものです。



原発事故後、廃墟となったプリピヤチの街

に西へ流れ北へと広がった放射能雲は、ソ連の広大な大地を汚染し、そこに住むすべての生きものを襲つて激しく被曝させました。

色も匂いもなく巻き込まれたことすら分からなければ、強烈な放射線を発して生命体を傷付ける恐ろしい放射能。原発から遠く離れた土地に住んでいたため事故のことすら知らされず、全く気付かないまま放射能雲に襲われた人々も、吐き気や頭痛などにみまわれたといいます。事故現場では、殺人的な放射線の飛び交うなか文字通り必死の消火作業にあ

たつた、消防士などの31人が急性の放射線障害で亡くなりました。しかし不幸中の幸いは、はき出された大量の放射能が、激しい炉心火災による上昇気流に乗つて上空まで運ばれてから放射能雲となつて広がつたことでした。もし低空を流れいたら致死量の被曝をしていました。近傍の人々は、濃密な放射能雲に襲われるという最悪の事態を免れました。事故の形態が異なつていれば、何百人もこの近傍の人々がばたばたと死んでいくつもおかしくないほどの放射能量だったのです。

### 身体に与える

#### 取り返しのつかないダメージ

それでも身体の不調を訴えて、事故直後、近傍の何千人の人々が入院しましたが、からうじて急性障害による死は免れました。

しかし放射線に被曝したことによって身体に取り返しのつかないダメージを受けてしましました。今度は一生を通じて、癌などの晩発性障害に怯えながら生きて、夢のような放射能雲が去つたあとには、汚染の大地が残されました。大地が汚染されたということは、そこから獲れる作

物が汚染されるということであり、汚染した草を食べた動物が汚染されるということです。野菜も肉も牛乳も汚染されてしまいます。人々は汚染地に住み続けるかぎり、大地からの放射線を受け続け、汚染した食べ物を食べ続ける以外に方法はありません。

事故後、それまでは限りなくゼロに近かつた子どもの甲状腺癌が多発したことよく知られています。18年たつた今も当時子どもだった人の発病は増え続けていて、いつピークが来るのかさえ分からぬ状態です。



強制移住後、家に残された人形

しかしそんなことは実際には不可能なため、なかでも特に汚染がひどい土地の40万人を上回る人たちが、長年住み慣れた家を離れ知らない土地へと移住させられました。この人々は、いつ襲つてくるかもしれない病気に怯え慣れない土地でのストレスに曝されながら、今もそしてこれからもずっと、命の続くかぎり生き続けなければならないのです。

たつた1基の原発がたつた1度起こした事故の被害がこうなのです。現在日本には、52基の原発が動いています。 Chernobylの悪夢が日本で再現されないと誰が言えるでしょう…。

しかし決して被害はそれだけで終わつた訳ではありません。 Chernobylは、遠い過去の出来事ではありません。人々は汚染地に住み続いている現地の人々の被曝は、今も続いている。そして体調をこわし命を奪われた沢山の人々が、闇から闇へと葬り去られています。原発事故の被害を小さく見せたい国の方針によつて、放射線被曝による発病とは認められないままに…。 Chernobylの汚染地は14万5千平方キロメートル（日本の本州の6割）、そこに住み被曝し続けている人々は、590万人にものぼります。本来、その全ての人を移住させなければなりません。

# 玄海「プルサーマル」計画をご存知ですか?

## 佐賀県玄海町で計画されているプルサーマルについて

たんぽぽとりで 山中 陽子

プルサーマルは「史上最強の毒・プルトニウム」にウランをませたMOX燃料を普通の原子力発電所（以下、原発）で使うことをいいます。

プルトニウムは天然には存在しませんが、原発の中で生まれます。わずか7から8kg（比重が重いのでソフトボトルの大きさ）で原爆ができ、体内に取り込まれると目に見えないほどの極微量（許容量は4000万分の1グラム）でガンを引き起こし、放射能が半減するのに2万4千年、千分の1になるのに24万年もかかります。

プルサーマルはリサイクルではありません。

原発の使用済み燃料のうち、93%は劣化ウラン、5%は死の灰、1%がウラン、残り1%がプルトニウムで、この1%を取り出して原発の燃料として使う。それが、プルサーマルです。そのために沢山のエネルギーを使う。しかも一度きり。放射能が強くて2度目は取り出せないので。こういうのをリサイクルと呼ぶのでしょうか。

プルサーマルが始まれば、青森県六ヶ所村にある再処理工場が動き出し、新たにプルトニウムをとりだす作業が始まります。日本からの使用済み燃料を再処理してきたイギリスのセラフィールド、フランスのラ・アーヴの小児白血病の発生率は高く、

鳩からも高い放射能が検出されています。

「核兵器の材料となる余剰プルトニウムをもたない」というのが国際社会に対する約束ですが、全量再処理を続けてきた日本には既に40トンものプルトニウムがありま

す。そのプルトニウムを減らすためにプルサーマルをするのだという人もいます。し

かしプルサーマルが六ヶ所村の再処理工場の稼働のゴーサインになるのです。つまり「減らすため」といながら「増やす」手立てとする。これがプルサーマルの実態です。

プルサーマルのごみ（使用済みMOX燃料）は100年経つてやっと原発のゴミたのと同じくらいの放射能と発熱量になります。玄海原発のプールから移動することも困難です。

プルサーマルの稼働のゴミ（使用済みウラン燃料）が10年かけて管理します。もつと議論して現実的で安全なエネルギー政策を立ち上げましょう。

「プルサーマルはいりません」  
署名にご協力下さい。

玄海原発内の使用済みウラン燃料の置き場がなくなるから六ヶ所村に運び出す口実にはじめるプルサーマルで、もつと厄介な核のゴミを原発敷地内にかかるこんでしまうことになります。ブラックジョークみた

いな話です。

プルサーマルは事故が起きやすく、事故が起きたら通常の原発事故の5倍の地域が住めなくなります。プルトニウムはウラン

よりずっと核分裂が起こりやすいため◆原発のブレーキII制御棒の効き方が悪くなら、◆原子炉の出力のコントロールが難し

くなる。◆同じ燃料集合体の中でも出力が高い燃料棒と低いものとの差が大きくなる。

◆運転中の放射性ガスの放出が増える。こうした問題で、燃料が傷みやすくなつたり、原子炉やいろんな機器への負担が大きくなつたりと、安全余裕を切り詰めることがあります。

プルサーマルを動かし、再処理工場を稼働させたら、どこにも捨てられない核のゴミと膨大なローン（電事連発表で19兆円の負債）を未来の子どもたちに残してしまいます。後戻りができる最後のチャンスです。もっとと議論して現実的で安全なエネルギー政策を立ち上げましょう。

この声を佐賀県知事と玄海町長に届けるため、「脱原発ネットワーク・九州、佐賀県平和運動センター、原発はもういらない九州ブロック会議」が責任団体となつて署名を集めています。

「たんぽぽとりで」も友人、知人、街頭署

名と飛び回っています。連絡頂ければ署名用紙を送ります。ご協力お願いします。

たんぽぽとりで／山中

電話 ファックス 092・8882・6993  
e-mail : tampop@wmail.plala.or.jp

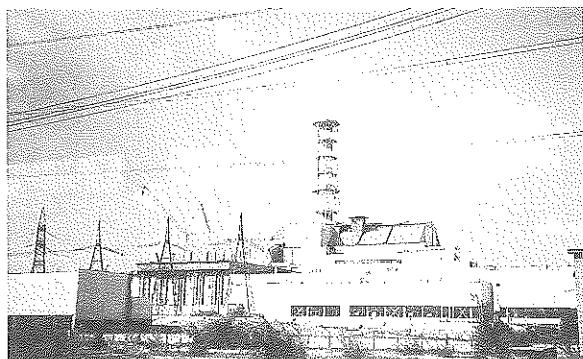
# ◎『 Chernobyl 行つたつもり学習会』シリーズ ◎

今ではあまり報道されなくなってしまった“切尔ノブイリ”。今そこに住む人々はどんな生活をしているの？その背景にはどんなことがひそんでいるの？

そんな切尔ノブイリに対するイメージや疑問をそれぞれに持った参加者達が集う『切尔ノブイリに行つたつもり学習会』。みんなで学習してみて、想像してみて、皆それぞれの切尔ノブイリ像を作りだしています。

## 第3回 (4/3)

### 原子力発電所とオルタナティブ ~みんなが使う「電気」のこと~



以前、切尔ノブイリ支援運動・九州の運営委員としてベラルーシを幾度も訪れている河野近子さんを招いての学習会。過去の問題としてではなく、今なお現実の問題として直面しなければならない原子力発電所の問題と、それに代わる電気の在り方について話合われた。(河野さんからの切尔ノブイリ原発に関する報告は本誌 p 8に収録)

## 第4回 (4/24)

### 放射能被害について ~ヒロシマから切尔ノブイリ、セミパラチンスク・イラク劣化ウラン弾まで

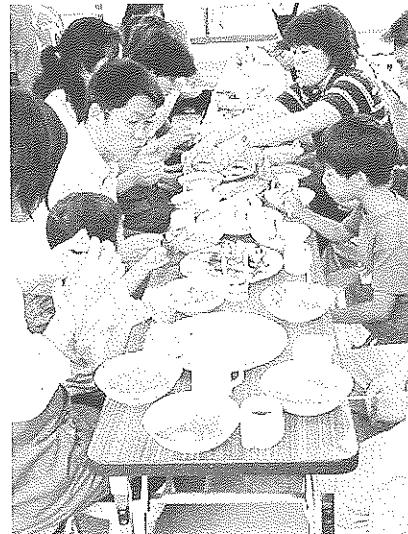
切尔ノブイリ事故に至る深い歴史の背景から、セミパラチンスクにおける活動、また3月に山田さんが訪れたベラルーシの最新情報まで、たくさんのスライドを用いての濃い話となった。また、山口さんからの劣化ウラン弾の話も、聞く人の関心をひきつけた。



## 第5回 (5/15)

### ロシアの味をつまみながら ~文化、暮らし、ことばにふれる

グループごとに一品ずつ、バラエティに富んだベラルーシ料理にチャレンジした。会場には、たえず笑い声や話し声があふれ、おいしい料理と楽しい出会いで、オナカもココロも満足満足。



楽しい食事のひととき

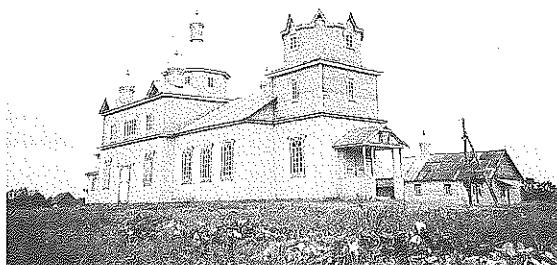
## 第2回 ベラルーシについて学んでみよう

チエルノブイリ支援運動・九州 運営委員・ロシア語通訳

山 口 英 文

今回はベラルーシとロシアの古代から中世にかけての歴史を簡単に旅してみましょう。ヨーロッパへの玄関口であるベラルーシですが、旧ソ連のヨーロッパロシアの中でもその歴史は最も古いようです。紀元前1000年、この土地に現在のスラブ民族の始まりとなる民族が住み始めたという考古学的な報告があります。これは文字や記録を残す文明がなかった為に、遺跡と遺物等からの推定となりますが、ロシア・ウクライナ・ポーランド等の人々もベラルーシの地域がスラブ民族の始まりの場所であるという認識を持っています。

ベラルーシ（ロシア）の古代は、伝承された神話の混じった歴史と、キリスト教伝来後との大きく二つに分けることができます。旧ソ連時代はキリスト教も様々な形で制限や迫害を受けましたが、ベラルーシ・ロシア・ウクライナの歴史でキリスト教を否定したというのは全体から見れば僅かな時間であって、現在のロシアではキリスト教は再び大きな力を持ちはじめました。



ベラルーシの地方に残る教会

最近のニュースでも見られるように、鬚をたくわえ祭服を着て莊重で美しい祈りをささげるロシア正教の聖職者が出ています。これを存知でしょうか。ヨーロッパロシアの人々に取つて正教の復活は政治と宗教の癒着というものではなく、精神的拠り所をどこに求めた際に、キリスト教にとつて代わるものがないということなのです。

ウクライナからベラルーシ地方を中心とした国が起これに關わる歴史的な事件の1つが、リューリック（実在かは不明）というノルマン人バイキングの來訪だと言われています。ベラルーシ地方を中心としてドニエプル・ドナウ・プリピヤチ・ボルガ・レナ等の大河沿いで、部族間の抗争を繰り広げていたスラブ人達が、9世紀頃に「我々を治めてくれ」と、海の彼方ルーシの国に行き、彼が最初の王となり建国されたのが、現在のヨーロッパ・ロシアの母と言われるキエフ公国です。

ルーシという言葉は発音から分るようにロシアの語源ともなっています。ベラルーシを流れるドニエプル河、プリピヤチ河はバルト三国を通つてバルト海に流れ込むニーメン河、西ドヴィナ河と連絡が可能で、古い都市はこれらの大河沿いにあることからわかります。鉄道が普及するまでは、船による内水路航路が、バ

古代ベラルーシの風土は、長い冬と命の芽吹く春、そして短い夏。取り入れの秋といつたベラルーシの季節の流れとともに、森、熊、狼、そして大河や無数にある湖沼に宿る精靈や、森羅万象を司る神々と一緒に、厳しくも豊かな自然の中に生活していた人々の姿を伝えています。



ベラルーシの歴史を育んできた大河

ルーシという言葉は発音から分ります。キエフ公国とその住人は、地中海のギリシャや黒海のトルコ方面や、北のスカンジナビア半島、さらに東のロシア内陸部との広い活躍と交流で栄えました。同時に、これが当時の東ローマ帝国経由のヨーロッパの文化的影響を受ける要素と

# ベルルーシに広がる神話の世界 -

我々の問題としているチエルノブリ原発もプリピヤチ河とドニエプル河の交わる付近にあり、この河を下ると黒海経由でドナウ川に入り西ヨーロッパにも行けるし、ボスボラス海峡を出て地中海か。このように古代東欧の人々は河を利用了した活発な交流を、暴風の心配のほどんどない安全な航海で実現していたので

字が伝来。キリスト教の經典・賛美歌などが文字として記録され歴史も記録されるようになります。そして森林が開墾されて農業が産業として発達し深い信仰心につきあいながら、大地に黙々と働く農民気質が今の人々にまで受け継がれています。

ソゴルの侵略軍はあつという間に現在のモスクワ付近に侵攻し、東部の諸公とその軍を打ち破り、ついで南下して現在のベラルーシを蹂躪してウクライナに入りキエフを陥落して東ヨーロッパ全体を支配して、さらには西に進んでドイツ騎士団をも壊滅させます。そしてここにキプロス汗国を作り現在のカスピ海沿岸を

この語源が蒙古・モンゴルとも言はれて残っているようにベラルーシにもモンゴル帝國の残した記憶が残っているようです。今日はこのタタールのくびきという時代まで古代から中世までの歴史として横道に逸れながらざつと記してみました。私はもうですが、古代から中世の歴史は潜在意識のように私達の生活に含まれて思考、情感、文化というものを生み出す母体となっています。今回の記事で、ベラルーシの友人達の心の深い所に流れる共通の潜在意識というものを感じていただければと思います。

キリスト教伝来はこのような交  
流からビザンチン帝国より伝来さ  
れたと言われています。980年  
頃にリューリックの子孫が正式に  
キリスト教に帰依したと言われて  
います。彼は、イスラム教は酒が  
飲めないからルーレン人には受けが  
たい。カトリックは戒律が嫌だ。

侵略、国内内乱、そして南西部ではイスラムのアッバース朝によるビザンチン帝國滅亡と同時に文化の手本でもあつたビザンチン帝国との交流の中斷。西欧では地中海交易をイタリア商人が活発化させてきた事に対しキエフ公国の水路交通は冬に行動が制限されることもあり、だんだんと衰えていきました。

そしてロシア中世の一大事件が13世紀に東のアジアから大地を揺るがす騎馬のモンゴル帝国です。ジンギスカンの孫バトゥを司令官とする50万とも言われる王

の支配は信仰の自由を認め、土地支配という指向の無いモンゴル人は税さえを認めれば習慣や風俗を強制しない懐の深い緩やかな統治であつたとも言い伝えられています。筆者はペラルーシでも「日本人はモンゴル人以来のアジア人だけど、西欧人に比べてなんとアジア人は優しい。特に日本人は見返りも無いのに遠くアジアからやってきて一生懸命してくれる。」と言われたので半分リップサーキュレーションとともに、こそばゆい気持ちがした体験があります。

A black and white landscape photograph showing a vast, open field stretching towards a distant horizon under a clear sky. The foreground is dominated by tall grasses and low-lying vegetation. A dense line of trees or bushes runs along the right side of the frame, creating a strong vertical line against the sky.



ゆるやかに広がるベラルーシの大地

## チエルノブイリ支援運動・九州 第14回総会

▼2004年3月28日、15時半より、  
ウインドファーム(福岡県遠賀郡水巻町)にて実施

### 一、2003年度活動報告

#### 1. ブレストにおける

##### 第3回検診団・第20次調査団の派遣

【期 間】2003年7月22日～

8月4日  
【メンバー】江本直也(日本医科大学千葉北総病院内科医)、高津圭介(伊藤病院医師)、渡會泰彦(日本医科大学付属病院臨床検査技師)、津島朋憲(支援運動・九州運営委員長)、吉本美貴(支援運動・九州事務局)、山田英雄(医療通訳、コメディネーター)、高橋恵理佳(日本医科学4年生)

【内 容】ブレスト市での検診、調査、医薬品・医療器具の贈呈、関係者打ち合わせ  
【支援物資】検診用医療器具、医薬品、工具、外科手術セット、  
【支援先】ブレスト州立内分泌診療所、甲状腺ガンセンター(第一番病院内)、医学再教育センター内分泌教室、ペラルーシ赤十字、マラジエーツナヤ地区チステイ村診療所

#### 2. ブレストにおける第3回検診報告会

【日 ち】2003年9月7日(日)

【報 告 者】津島朋憲、吉本美貴  
【場 所】福岡市人権啓発センター

#### 3. 雪だるま2号キャンペーン

■チャリティーコンサート「チエルノブイリのたんぽぽ」(リードオルガンと絵本とわたし

【日 に ち】9月12日

【出 演】折尾愛真ハンドベルクワイア、小野正法、福田のぞみ、矢野宏和

【場 所】日本キリスト教団八幡鉄町教会

【日 に ち】9月27日、10月19日、10月26日、12月20日

■12月20日、2月14日 ちんどん街頭募金

■チラシ、ポスター、ポストカード配布、募金箱作成、配布・設置。

#### 4. 現地報告会

【日 に ち】2003年4月19日(土)

【報 告 者】オレグ・クラシュク(ペラルーシ共和国ゴメリ市州立第二病院外科医)、星正治(広島大学・原爆放射能医学研究所国際放射能情報センター教授)、武市宣雄(広島甲状腺クリニック院長)、池田隆文(済生会広島病院臨床検査技師)、三木重希(広島甲状腺クリニック院臨床検査技師)、津島朋憲(支援運動・九州運営委員長)

【内 容】久留米医療生協バザー(催りの祈り)&筑前琵琶(其催り)通信を通じての通信販売

【支援物資】久留米香織講談「チエルノブイリのめぐみ」

【内 容】聖公会久留米教会天使幼稚園バザー

【支援物資】9月ココロンセンターhardtフルフェスタ

【内 容】11月15日16日 地球市民どんたく

【支援物資】11月29日30日ギャルリープレードリアンスネガビーグ手芸店ほか

【内 容】11月8日9月ココロンセンターhardt

【内 容】4月15日ワールドクリスチヤンフロント

【内 容】4月26日グリーンコープ広島山田さん講演会(グリーンコープ主催)

学研究所国際放射能情報センター教授)、川野徳幸(広島大学・原爆放射能医学研究所国際放射能情報センター助手)、武市宣雄(広島甲状腺クリニック院長)、三本亜希(広島甲状腺クリニック臨床検査技師)、池田隆文(済生会広島病院九州運営委員長)

長崎県職員組合女性部学習会

11月27日 小楠小学校授業

12月2日 九州国際大学 NGO論の授業

12月4日 NPO総合マネジメント講座

## 二、チエルノブイリ

## 支援運動・九州の現状

- ・運営委員会体制 活動について  
・運営委員会を月1回開催し、事案を検討する。

2004年2月～6月の期間に7回程度の学習会を実施。ロシア・ベラルーシや、チエルノブイリに関する理解を深め、活動の充実をはかる。

10. チエルノブイリ通信発行（年4回）  
11. チエルノブイリ支援コーヒー販売

卷之三

1. 調査を通じて、これまでの評価と現状把握、今後の支援の方向性についての見極め。

## 6 雪だるま2号の活用

2. フレリストにおける検診を通じて、ラルーシ日本両方の若手医療専門家の人才培养、医療環境整備。

## 7. チャリティヘアカット

- 品・コーヒー・バッヂの販売、広報、ホームページ等インターネットを活用しての情報発信。

て、安い値段でヘアカットをし、その収益を支援にあてる。普段は活動に参加す

- 用しての情報発信。

とができる、気軽に貢献できる機会とす  
る。

- ## 6. 他団体、個人との連携、通信、のぞみ21への関わりなどを通して横の繋がりをつくる。

8. 出張勉強会

- み2への関わりなどを通じて横の繋がりをつくる。

し、チエルノブイリ事故や支援活動、ベラルーシの現状などについて知る機会を

- ランティアの機会、学習会等への積極的呼びかけ。魅力的な参加機会づくり。

檢診後報告會

むけ報告会を行う。

活動に関心のある人たちが自分たちでも広く知らせる機会をつくれるように、新バージョンを手成して貢献する。

會計報告

《決算》2003年度収入		
券金	三千円コース	1,971,000
計 11,815,274	五千円コース	818,500
	一万円コース	877,140
	カンバ	5,499,092
	雪だるま「カンバ」	2,649,542
支援コーヒー		1612,792
書籍	雪だるま	93,693
計 122,303	ペラルーシの旅	7,420
	十年史	21,190
民芸品		429,626
返却金	検診参加賞等	911,060
配当		128
雜収入	上級会報告会イベント等	656,527
奨励金		2,522,277
前規賛助金		6,153,215
収入合計		24,223,204

2003年度 支出	
住居	315,000
電話	124,703
送込	1,057,930
人件費	専従給与 (2名) 1,957,837
計 3,210,978	アルバイト手当 727,688
	保険 (2名) 525,653
事務文具	264,714
印刷	1,141,225
振替手数料	111,160
交通費	47,110
会食費 (食費)	69,364
写真・絵画	9,805
アレバ第2回検診	2,192,554
アレバ第3回検診	5,690,255
ヒビ仕入れ	266,789
イベント・作業	上映会、コラード、リラ等 55,185

《予算》2004年度収入	
昇金・カンバ	11,000,000
支援コ...ヒー	800,000
吉籍	150,000
民芸品	400,000
返却金	1,000,000
補助金	4,000,000
前期稼越金	7,868,039
合計	23,238,039

2004年度支出	
住居	180,000
電話	150,000
送料	1,200,000
活動費 募集	17,10,912
委託	798,000
パート	450,000
保険	260,000
事務文具	200,000
印刷	80,000
旅費手数料	100,000
交通費	500,000
会費賃貸	50,000
写真・絵画	20,000
調査団派遣	4,000,000
ゾーリ第4回検査	5,000,000
コート仕入れ	280,000
雪だるま2号	3000000

監事	代表	2004年度運営体制
事務局	運営委員長	矢野宏和
	運営委員	津島朋憲
	矢野宏和	河上雅夫
永津洋之	山口英文、寺嶋悠、谷口恵、吉本美貴、	津島朋憲、小野正法

# たくさんのお金を

ありがとうございました

★★(敬称略・順不同)

大和茂子 栗山美香 大分カルメル修道院 木村みさ子 江南市立北部中学校代表 岩井舞 足立泰子 医療法人産科婦人科シモムラ医院 佐藤寿恵子 佐藤進一 桑原千鶴子 安深遊地 田中直人 松下京 吉中澄子 サトウ矯正歯科クリニック 福永弘 恵 久保山彬子 西成辰雄 和田政子 深堀ミチ子 丸山千絵 松田容子 三木紀代子 稲田照子 桃島一郎 かどもと眼科医院 加登本絵 伊藤利恵 医療法人くまがい産婦人科 林裕之 藤ノ原良子 榎本みつ枝 白水明代 杉下啓恵 村上和代 山内町子 光永マチ子 守山美佐子 松本美佐子 佛淵信夫 太田千賀子 島田美恵子 稲光幸子 今井亞紀子 前田・中西・沖 金只律子 简井多賀子 德永葉菜 大山静香 太田昌子 有馬鈴子 飯田富士雄 武さとみ 今井桂 峯和子 自治労長崎県本部 森永紀代子 松本みね子 内田ケサエ 大久保良子 保坂尚子 中島まゆみ 高村久美 貞池和恵 栗屋千恵子 にしもと小児歯科医院 長田いをり 進藤輝幸 佐々木郁江 丸田裕子 山田美佐子 添田福美 櫻井美喜子 大園広子 立石肇 古川恵子 伊藤綾 佐藤久美 関田直美 小熊真理子 関田三和 南裕子 河中博子 今井涼 高山幸子 坂口紀子 山田京子 長棟かおる 森本真希 宮脇正中 島興志行・佳江 志和格子 佐々木靖子 平島惣子 井上輝美 松尾満子 渡辺真志子 吉田布美子 信国つぎえ 枝芝淳子 佐藤浩一 井手美晴 浜田純子 本岡眞利子 三上鍊子 宮盛雅之 栗田光子 園田みどり 井上秀子 室屋芳乃 財津悠子 福代美鈴 尾原美智子 江口恵美子 杉井隆造 長谷川明子 稲月道子 中本岐余子 相良桂子 成迫希美 添田恵 林和泉 岩下哲夫 高藤富美子 林

陽子 永尾久美子 グリーンコーポ生活協同組合くまもと 高島悦子 清流裕子 城戸洋子 古賀教子 岡夏子 谷口美江 金元とし・ひろ 井上敏一

藤美保子 麻野美智子 川崎君子 金山涼子 西山千代乃 石橋亜紀子 和田祥子 藤沢ふゆみ 谷尚子 繩彰 本田裕子 宮川理枝子 赤木沙莊子 森

満子 岡崎いづみ 渡辺広子 岩本信江 長岡奈美 久田文子 大城りか 堀晶子 立石千絵 吉田ハツ子 久木田尚子 坂元あけみ 山田悦子 今福直子 山口加奈子 佐藤雅子 寺園峯子 田口健二

波多江淑子 岩切直美 板井順子 三根麻理子 永江之子 安東和子 小川晴美 高本和子 岩口香織 桧垣光子 高田有美子 倉牧子 筒井重子 古里美津子 宇都宮裕子 平美紀 大渕恵津子 宮西いづみ 岡田薰 松本弘子 医療法人済レディスクリニック 渡利雄 じやがいものおうち グリーン農園 前田晶子 澤田和子 竹熊千榮子 J.A.にしうみの訪問介護ステーション 新井不動産販売㈱ 丸邦子 三木和 ふれあいハウストマト館 柳樂翼 力

コープ生活協同組合おおいた 平泉悦子 水車むら農園 前田晶子 澤田和子 竹熊千榮子 J.A.にしうみの訪問介護ステーション 新井不動産販売㈱ 丸邦子 三木和 ふれあいハウストマト館 柳樂翼 力

ニック 渡利雄 じやがいものおうち グリーン農園 前田晶子 澤田和子 竹熊千榮子 J.A.にしうみの訪問介護ステーション 新井不動産販売㈱ 丸邦子 三木和 ふれあいハウストマト館 柳樂翼 力

して下さった方、ならびに「のぞみ21」民芸品、チエルノブイリ支援コーヒーの購入を通して活動を支援下さいました。通信にお名前を紹介することをご許可いただいた方のみ掲載しています。(二〇〇四年三月一日より五月三一日までに募金を

して下さった方、ならびに「のぞみ21」民芸品、チエルノブイリ支援コーヒーの購入を通して活動を支援下さいました。通信にお名前を紹介することをご許可いただいた方のみ掲載しています。(二〇〇四年三月一日より五月三一日までに募金を

## 募金者からのメッセージ 一部抜粋

●一日でも早く雪だるま2号が走り出しますよう。わずかですが役立てて下さい。(北中学生470名による協力です。)(コーヒーオークション) ●日常生活の中で支援できる商品が増えてゆくといなと思います。(募金協力くらいしかできませんが、どうぞよろしく。) ●少額でゴメン。でもなるべく長く続けるつもりです。(もつとこの状況を全国の人々に知らせたいですね。) ●少しばかりですが一人でも多くの子供たちが救われますように。(春到来。お身体に気を付けて頑張って下さい。祈ります。) ●今向もほんの少しですが協力をさせていただきます。頑張って下さい。(前々回から届いていましたが、チャンスを逃しながら出せずにおりました。やっとカンパできて嬉しいです。) ●通信がどんどん充実してきた様に思われます。(通信がだんだん充実してきた様に思われます。) ●雪だるま2号おめでとうございます!!少しずつですが、また御役に立ちます様に。(気持ちはだけですが、ぜひ役立てて下さい。) ●ベラルーシの国や旧ソ連は被害者に補償はしないのでしようか? ●宣伝しますので、がんばって下さい。(近々唐津市へ転居予定。玄海原発に近づくのが不安です。) ●いつも通信をありがとうございまして。チエルノブイリの方々に早く平凡な毎日を送って頂けたら。(チエルノブイリの方々に早く平凡な毎日を送って頂けたら。) ●ベラルーシの子供たちに明るい未来を! ●いつもありがとうございます。チエルノブイリの方にはげまれています。(皆様の健康と幸せを祈つて少しですが、今年はチエルノブイリについて勉強します。) ●のぞみ21のために少しですが、役立てば。(雪だるま2号ガンバッテ!) ●雪だるま2号、良かった! ほんの少しですが、何かにつながりますように。(年金生活で少しですみません。) ●もつと応援できたらいいのですがすみません。コーヒー美味しいです。またお願ひします。●教員として、親として。世界中の子ども達のつながりが、平和や幸せへの一步と信じて…。●のぞみ21の作品、楽しみにしてます。(雪だるま2号購入できてよかったです。春の検診は間に合いますか?) ●なかなか、班の会計がきびしくなってきていますが、今年は、カンパということになりましたのでどうぞ。●原発の多い国に住み、他人事ではありません。(1986.4.26.) ●原ふるえる思いでニュースをきました。(小さな思いでも、集まれば人を幸せにできると信じています。) ●私は幼児の時被曝受けました。役立てて下さい。(何年経つても、チエルノブイリの悲惨な出来事は忘れられてはならないことだと思います。神様が、被災者の方々をいやして下さいますよう心よりお祈りしております。) ●チエルノブイリ事故から18年目に入りました。少しは何かが好転したのでしょうか。被災者の人々は、心も体も病魔にとりつかれ、中には家族の絆さえも壊たれて悲しみの中暮らしている人もたくさん居ます。まだ、終わっていない現実に多くの人の目と心を向けて欲しいです。